

指示に合わせてマーカーに触れる遊びを楽しむ生徒たち

お足りピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。 企画財政課広報広聴係(☎・内線1202)

スポーツ通して異文化交流

ハロウ安比校と松尾中がスポーツ交流会を実施

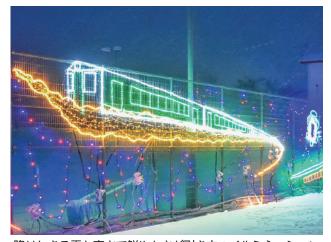
ハロウ安比校は11月15日、多文化共生社会への理解を深めてもらおうと、松尾中の生徒90人を招き、同校体育館などでスポーツ交流会を開きました。

同校が他校と交流するのは初めてで、交流会には7、8年生65人が参加。サッカーや長縄跳びなど9種目を通じて同世代の生徒たちと交流を深めました。

最後に感想発表をした田中愛彩さん(松尾中2年)は 「スポーツを通じてハロウ安比校の生徒と交流できて よかった」と楽しみながら相互理解を深めました。



交流会後、感想を英語で発表する松尾中生



降りしきる雪と寒さで鮮やかさが引き立つイルミネーション

希望を乗せて走る列車輝く

恒例の平舘コミセン前のイルミネーション点灯

平舘コミュニティセンターを彩るイルミネーションの点灯式が12月14日、同センター敷地で行われました。イルミネーションは平舘青商会と平舘高の美術部が準備を進めてきたもので、カウントダウンの合図で点灯すると、思いや希望を乗せた列車が夜空を駆け昇る姿が浮かび上がりました。

泉山奏さん(2年)は「関わったデザインがイルミネーションになり誇らしい。見た人が明るくなったり、安心できたらいいと思う」と願いを込めました。



祝イーハトース火山局来館者数20万人達成記念すべき20万人日の来館者は、

記念すべき20万人目の来館者は、 宮城県から訪れた柏木さん家族 (11月19日、イーハトーブ火山局)



新年が良い年になるよう思いを込め、手作りのしめ飾りを準備(12月16日、市シルバー人材センター)



(公社)盛岡法人会西根支部が令和 5年度税制改正に関する提言書を 市に提出(11月21日、市役所)



安代小の4年生児童16人は11月15日、地域の深文化や伝統工芸品を学ぼうと、安比塗漆器工房で安比塗りの絵付け体験学習をしました。

初めに、講師で伝統工芸士の工藤理沙さん=曲田横間=から伝統的工芸品や安比塗の説明を受け、児童は 実際に木製のスプーンに漆を塗る体験をしました。

青や白色の花模様を描いた工藤華子さんは「冬をイメージして色を付けました。作ったスプーンでデザートを食べたい」と出来上がりが待ち遠しそうでした。



漆に触れないよう緊張しながら漆塗りに挑戦する児童

歯周病と病気の関係を学ぶ

3年ぶり市民健康講座・認知症講演会を開催

市民健康講座・認知症講演会が11月19日、西根地区 市民センターで行われ、多くの市民が生活習慣や認知 症を支える仕組みづくりの取り組みに耳を傾けました。

第1部では、たかしま歯科医院の髙嶋勉院長が講演。 むし歯や歯周病と体の病気との関連などを紹介。正し い食生活やむし歯の予防・早期治療を呼び掛けました。

参加した遠藤一子さん=寺田=は「小さいころからの口内環境の維持が大事で、小学生にも聞かせたい内容だった」と生活習慣の大切さを再認識しました。



歯周病と体の疾患への関係に興味深そうに耳を傾ける参加者



最初はびっくりした園児もすぐに大人気になるサンタさん

今年もサンタがやってきた

松尾保育所の児童がクリスマス会を楽しむ

松尾保育所(児童76人)のクリスマス会は12月15日に 行われ、児童は待ちに待った行事を楽しみました。

大ホールでミニ映画を楽しんだ後、メリークリスマスの掛け声とクラッカーでクリスマスを祝うと、白いひげを蓄え、大きな袋を持ったサンタさんが鈴を鳴らしながら登場。一人一人にプレゼントを渡しました。

ゆり組(5歳児クラス)の米田結束ちゃんは「サンタ さん大きくて目が丸かった。プレゼントをもらってう れしい。来年も来てほしい」と大喜びの様子でした。

14年間の任期を終えた渡辺さん(左)と佐藤さん

犯罪予防や更生支援に尽力

長年の活動に法務大臣から感謝状が贈られる

退任保護司法務大臣感謝状贈呈式は岩手地区更生保護サポートセンターで行われ、佐藤安嗣さんと渡辺義光さんに同地区保護司会長から感謝状が伝達されました。

佐藤さん、渡辺さんともに平成20年から保護司を務め、研修を通じて知識を深めながら、積極的に取り組んできた社会を明るくする運動などの啓発活動を振り返り「保護司という責任ある活動の中で多くの出会いがあった。この活動は自分の宝になった」と充実感をにじませました。

地熱の恵みで首元を彩る

蒸気を使ったオンリーワンの技法でグランプリ

地熱染色技術を生かしたGEO COLORネックストラップでIWATE_FOOD&CRAFT_AWARD2022クラフト部門グランプリを受賞した㈱地熱染色研究所は12月5日、市役所を訪れ、受賞の報告をしました。

同商品は、地熱染め特有の色味やボタンで着脱できるデザインなどが評価。35作品の中からグランプリに選ばれました。同研究所染色作家の髙橋一行さんは「男女関係なく日常的に使えるものなので、市内外の多くの人に手に取ってもらいたい」と期待を寄せました。



受賞作品を首に下げ、喜びを語る髙橋さん(右)と鈴木絵美さん



賞状を手にする(左から)工藤さん、伊藤さん、嶺岸さん

感謝を込めていただきます

食育に関するコンクールで西根中3人が入賞

令和4年度県食育標語コンクールで工藤菜々美さん(3年)と伊藤心優さん(3年)が優秀賞に、食育推進図画・ポスターコンクールで嶺岸あおさん(2年)が奨励賞に輝きました。

両コンクールともに「いただきます」をテーマに作品 を募集。生産者などへの感謝の気持ちを表現しました。 伊藤さんは「受賞できてうれしい。多くの人がこの

伊藤さんは「受賞できてうれしい。多くの人がこの 標語を通じて、いただきますの意味を考えながら食 事をしてほしい」と思いを込めました。

すなっぷギャラリー

23 なままた



JRローカル線維持のため、国土交通 省の吉岡幹夫技監(左から2番目)へ 要望書を手交(12月16日、国土交通省)



寺田学童保育クラブの児童が、土曜日の学童利用で、絵本やお弁当を楽しむ(11月26日、子ども配食フェスタ)



第1回市メディテックバレーシン ポジウムを開催(11月29日、西根 地区市民センター)



八幡平リゾートパノラマスキー場・ 下倉スキー場の安全祈願祭を挙行 (12月12日、八幡平マウンテンホテル)



山形明社長(左)から市内全児童分の 安比高原スキー場リフト券を星俊也 教育長へ贈呈(11月22日、市役所)